

DOTY SCIENTIFICは、NMRプローブやMRIコイルメーカーのパイオニアで、Bruker BioSpin及びAgilent(Varian)のMRI装置に対応した製品を数多く提供しています。

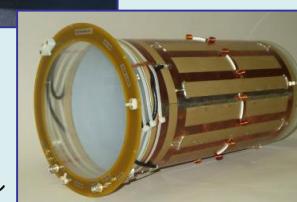
LitzコイルとLitzcageコイル

Litzコイルは高感度かつRF均一性に優れています。コイル配列の高い対称性により、チューニングやマッチングに依存することなく、均一な電流分布を有します。

Litzcageコイルは、従来のCP BirdcageコイルとLitzコイルの性能を掛け合わせた非常に優れたクアドラチャーコイルです。



Litzコイル



Litzcageコイル

SAIP (Small-Animal Imaging Platform)

オープンアクセス設計により、対象動物への麻酔チューブの導入や心電同期ユニットの接続が容易です。マウス用クレードルを取り外すと、より大きな動物のポジショニングが可能になります。チューニングボックスはプラットフォームの端部分に配置されており、コイルを磁石内部に配置したままチューニング作業を行うことが出来ます。



チューニングボックス

SAIP

Litzコイル

マウス用クレードル

サーフェイスコイル

汎用の表面コイルです。共鳴周波数、RFデザイン(Single Tune, Double Tune)等、沢山の種類がございます。標準内径は8, 12, 16, 20, 24mmです。



サーフェイス
コイル

縦型磁石用イメージングプローブ

Wide Bore Magnet, Narrow Bore Magnetそれぞれに対応した製品があります。RFコイル(Litz)と傾斜磁場コイルの一体型です。コイル径については別途ご相談下さい。



NBイメージングプローブ



Mouse brain image, using 21 mm CP Litzcage at 750MHz (inside a Doty Vertical bore imaging probe).
Courtesy of Dan Plant, Univ. of Florida.

DOTY SCIENTIFICの製品は殆どがカスタム仕様となります。詳細については弊社までお問い合わせ下さい。

DOTY SCIENTIFIC

<http://www.dotynmr.com/>

<http://www.las.jp>

株式会社エルエイシステムズ
L.A.Systems Incorporated(L.A.S.)

〒110-0005 東京都台東区上野1-11-5 時計会館ビル1F

TEL: 03-5812-5311, FAX: 03-5807-4050, URL: <http://www.las.jp>, E-mail: support@las.jp

© 2017 L.A. Systems, Inc.